

石油供給構造高度化事業 平成23年度 開始 コンビナート連携石油安定供給対策事業

四日市地区

平成23年度コンビナート連携事業

■コンビナート重油分解最適連携事業

事業の概要

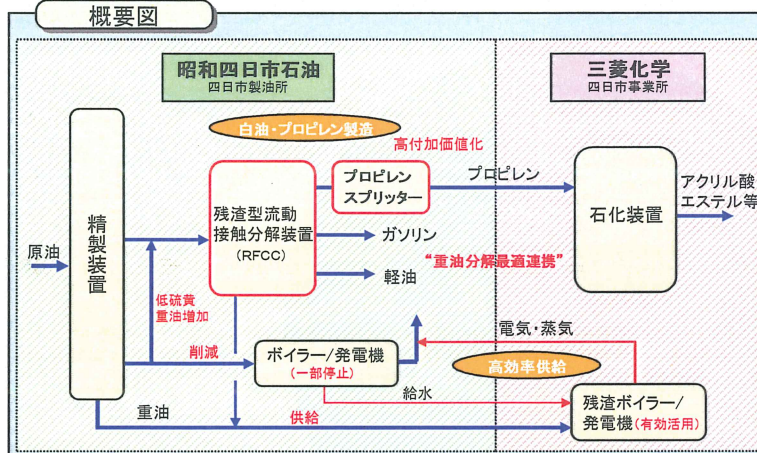
事業者：昭和四日市石油㈱、三菱化学㈱

実施年度：平成23～25年度

事業内容：昭和四日市石油で生産される低硫黄重油を流動接触分解装置(RFCC)に最大供給し、高付加価値の白油と、三菱化学四日市事業所向けのプロピレンを製造する。併せて、残渣ボイラーを活用し、電気・蒸気をコンビナートへ高効率で供給するものである。これらにより、原油処理量の削減、製造コストの低減を図ることができる。

設置設備：精製装置改造、電気・蒸気等連携設備

概要図



位置関係図



製油所、石化工場間での重油分解機能の最大発揮による高付加価値化、高効率化
「連携によるグローバルな競争力確保」

事業の効果

原油処理削減量：7.3万kl/年（分解装置の活用による重油からの白油生産およびプロピレン製造による）

連携の促進：コンビナートの重油分解機能を最大限に発揮させることによる白油増産・高付加価値化および高効率化は、安定供給と国際競争力強化に寄与する。

石油コンビナート高度統合運営技術研究組合

〒105-0003 東京都港区西新橋2-19-5 カザマビル 6階

Tel : 03-5425-2617 Fax : 03-5425-2619



<http://www.ring.or.jp>